

市政モニター制度「富田林市わがまちパートナー」

令和6年度第1回アンケート調査の送付について



日頃は市政にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

「富田林市わがまちパートナー」にご登録いただきました皆さまに、このたび、令和6年度第1回アンケート調査へのご協力を賜りたく、別添のとおり、送付させていただきます。

今回のアンケートは、「富田林市における市民の皆さまの声を聴く広聴活動について」をテーマに設定しており、皆さまのお考えを伺いたいと考えております。

市民の皆さまと創る、市民本位の市政の推進にどうぞご協力をお願いいたします。

令和6年10月

富田林市長 吉村 善美

令和6年度第1回アンケート調査

1. テーマ

「富田林市における市民の皆さまの声を聴く広聴活動について」

2. 調査目的

「市民とともにつくる、市民が幸せになる、市民本位の市政」の実現に向けて、広聴活動を通して、市民の皆さまからのご意見やご提案などを広く収集し、ふさわしい市政を構築するために、「富田林市の広聴活動」に関するイメージや考えをお聞かせいただくこと。

3. 回答についてのお願い



アンケートの回答はスマホでラクラク



今回のアンケートは、スマートフォン・パソコンで簡単に回答できます。

※右のQRコードをカメラ機能で読み取り、回答ページにお進みください。

この場合、アンケート用紙の返送は不要です。

URL：<https://logoform.jp/form/SMkm/757695>

回答期限：令和6年11月11日（月）



※なお、アンケート用紙に回答を記入し、同封の返信用封筒（切手不要）に入れてご返送いただくことも可能です。11月11日（月）までにポストへ投函していただくようお願いします。

まずは、富田林市における市民の皆さまの声を聴く「広聴活動」について、下表の説明文をお読みください。

<「広聴活動」における本市での取り組みについて（説明）>

	事業名	取組内容
<a>	市政懇談会 ～市長と語ろう！わがまち富田林～ 	市民の皆さまと市長が直接懇談し、市政に関する建設的な意見や提案、アイデアを自由に話し合います。これにより、市民と行政が協働してまちづくりを進めることを目指します。 ※対象は、市内在住、在勤、在学の人を含む団体もしくはグループとします。（最大5人程度） ※毎年数回開催し、広報誌やウェブサイトにて参加者を募集しています。
	富見箱（とみけんばこ） ～市長へのお手紙～ 	市民の皆さまが普段の生活の中で感じていること、市に取り組んでもらいたいことなど市政に対するご意見・ご提案などを「富見箱（意見箱）」や「ネットでのお問い合わせフォーム」にて受け付けしています。 ・「富見箱」…市の関連施設すべてに設置 ・「ネットでのお問い合わせフォーム」…24時間365日いつでも投稿可能 ※すべての内容を市長が拝見しております。 ※お寄せいただいたご意見・ご提案は、要旨とそれに対する担当課の考えをウェブサイト上で公表しています。 ※公表にあたっては、その情報を広く市民の皆さんと共有するために、必要性があるものを抽出し、記載内容を要約の上、個人が特定されないよう配慮しています。
<c>	メールや手紙での市政に対する意見・要望・苦情の受付	市民の皆さまより市ウェブサイト内「メールでのお問い合わせ」のほか、手紙・ファクス・電話等を通じて各部局宛てにお寄せいただきました市政へのご意見やご提案などを受け付けています。 ※受け付けたご意見については、ご意見の要旨とそれに対する担当課の考えをウェブサイト上で公表しています。 ※公表にあたっては、その情報を広く市民の皆さんと共有するために、必要性があるものを抽出し、記載内容を要約の上、個人が特定されないよう配慮しています。
<d>	富田林市わがまちパートナー制度	市政に対する市民の皆さまからの意見を、迅速かつ効果的に把握するとともに、市政への関心を高め、市民参加等を促進することを目的とします。 ※現状の活動として、年に数回ほど、各部署が新たな事業や計画の策定を行う際などにアンケートにご協力いただいたり、希望いただいた方に市長懇談会にご参加いただく機会もございます。

1. 富田林市における市民の皆さまの声を聴く「広聴活動」について、おたずねします。

① 本市で実施している広聴活動についての認知度などに関する質問

①-1 あなたは、次の項目すべてについて、このような取り組みをしていることをどの程度ご存じですか。あてはまる番号（認知度）に1つずつ○印をつけてください。		①-1 認知度		
		利用したことがある	知っているが利用したことはない	知らない
記入例 →→		3	2	1
<a>	市政懇談会～市長と語ろう！わがまち富田林～	3	2	1
	富見箱（とみけんばこ）～市長へのお手紙～	3	2	1
<c>	メールや手紙での市政に対する意見・要望・苦情の受付	3	2	1

①-2 あなたは、次の項目における、①-1で、〈3〉「利用したことがある」、〈2〉「知っているが利用したことはない」と回答した項目について、知ったきっかけは何ですか。あてはまる番号（入手方法）に○印をつけてください。（複数回答可） 「その他」と回答いただいた方は（ ）に内容をご記入ください。		①-2 入手方法		
		広報誌	市公式ウェブサイト	その他
記入例 →→		3	2	1 (市職員から)
<a>	市政懇談会～市長と語ろう！わがまち富田林～	3	2	1 ()
	富見箱（とみけんばこ）～市長へのお手紙～	3	2	1 ()
<c>	メールや手紙での市政に対する意見・要望・苦情の受付	3	2	1 ()

①-3 本市で実施している広聴活動（<a>,,<c>）について、市民のみなさまの認知度を高めるために、どのような方法が効果的だと思いますか。（自由記述） （例：「SNSでの情報発信」「地域イベントでの告知」など）

② 本市で実施している広聴活動についての興味・関心度に関する質問

②-1 あなたは、次の項目すべてについて、どの程度興味・関心がありますか。 あてはまる番号（関心度）に1つずつ○印をつけてください。		②-1 関心度				
		非常に 関心がある	関心がある	どちらとも 言えない	あまり 関心がない	全く 関心がない
記入例 →→		5	4	3	2	1
<a>	市政懇談会～市長と語ろう！わがまち富田林～	5	4	3	2	1
	富見箱（とみけんばこ）～市長へのお手紙～	5	4	3	2	1
<c>	メールや手紙での市政に対する意見・要望・苦情の受付	5	4	3	2	1

②-2
本市で実施している広聴活動（<a>,,<c>）について、市民のみなさまの関心度を高めるために、どのような方法が効果的だと思いますか。（自由記述）

（例：「認知度を上げる取り組みに力を入れる」「自分の声が市政に反映したと実感できるような広報に取り組む」など）

③ 本市で実施している広聴活動についての重要度や影響力に関する質問

③-1 あなたは、次の項目すべてについて、どの程度重要だと思いますか。 あてはまる番号（重要度）に1つずつ○印をつけてください。		③-1 重要度				
		非常に重要である	重要である	どちらとも言えない	重要でない	全く重要でない
----- 記入例 →→		5	4	3	2	1
<a>	市政懇談会～市長と語ろう！わがまち富田林～	5	4	3	2	1
	富見箱（とみけんばこ）～市長へのお手紙～	5	4	3	2	1
<c>	メールや手紙での市政に対する意見・要望・苦情の受付	5	4	3	2	1
<d>	富田林市わがまちパートナー制度	5	4	3	2	1

③-2 あなたは、次の項目すべてについて、市政運営に与える影響についてどう思いますか。 あてはまる番号（影響力）に1つずつ○印をつけてください。		③-2 影響力				
		非常に大きいと思う	大きいと思う	どちらとも言えない	小さいと思う	全くないと思う
----- 記入例 →→		5	4	3	2	1
<a>	市政懇談会～市長と語ろう！わがまち富田林～	5	4	3	2	1
	富見箱（とみけんばこ）～市長へのお手紙～	5	4	3	2	1
<c>	メールや手紙での市政に対する意見・要望・苦情の受付	5	4	3	2	1
<d>	富田林市わがまちパートナー制度	5	4	3	2	1

④ 皆さまがご登録いただいている「<d>富田林市わがまちパートナー制度」に関する質問

④-1

この度「富田林市わがまちパートナー制度」に参加を決めた動機は何ですか。
あてはまる番号に○印をつけてください。（複数回答可）

1. 市政に対して意見を伝えたい

2. 市政の改善に貢献したい

3. 案内があったため

4. その他

④-2

市政に関する情報収集として、あなたがよくご覧になるものは何ですか。
あてはまる番号に○印をつけてください。（複数回答可）

1. 広報誌

2. 市公式ウェブサイト

3. とんだばやしメール

4. 富田林テレビ（愛称：とんテレ）

5. 市公式LINE

6. 市公式Instagram【「とんスタグラム」／「とんだばやし_とりっぶ@富田林観光情報」】

7. X（旧Twitter）【とっぴー@富田林市公式キャラ】

8. 市公式Facebook

9. その他（

）

④-3

④-2で収集した市政に関する情報について、わがまちパートナーとして他の方に伝えたことがありますか。
あてはまる番号に1つ○印をつけてください。

1. よく伝えている

2. 伝えたことがある

3. あまり伝えていない

4. 全く伝えていない

④-4

市政に関する情報について、どのような方法で他の方に伝えることができますか。また、伝えていきますか。
あてはまる番号に○印をつけてください。（複数回答可）

1. 口頭

2. メール

3. LINE

4. Facebook

5. Instagram

6. X（旧Twitter）

7. その他

④-5

「富田林市わがまちパートナー制度」について、今後新たにどのような取組があればよいと思いますか。

あてはまる番号に○印をつけてください。（複数回答可）

1. 「市政懇談会～市長と語ろう！わがまち富田林～」への参加

2. 知り得た市政に関する情報の広報活動

3. アンケートの回数を増やす

4. その他

--

⑤ 本市で実施している広聴活動についての改善点に関する質問

本市で実施している広聴活動（<a>,,<c>,<d>）について、市民の皆さまがより積極的に利用していただくためのご提案やご意見・改善点などがありましたら、自由にお書きください。（自由記述）

例：<改善点> 「オンラインを活用した市政懇談会」 など

<ご提案> 「●●のような取組をしてほしい」

「定期的なアンケートを実施してほしい」 など

<その他> 「SNSを積極的に活用した周知活動」 など

※ お名前をご記入していただける方は、「氏名」の記入にご協力ください。

ご記入いただいた方には、アンケートの回答について、お伺いする場合もございます。

氏名

質問は以上です

ご協力いただき、ありがとうございました。この結果は、後日市ウェブサイトへ掲載し、結果をお知らせいたします。今後も、皆さまの声をお聞かせください。



お問い合わせ先

富田林市役所 市長公室都市魅力課

TEL：0721(25)1000内線181・184

Mail：info@city.tondabayashi.lg.jp

※ご住所等が変わられた場合にも、ご連絡をお願いします。